

豊かな自然と市民力を活かし、 持続可能な未来を築くまち いこま



生駒市環境基本計画

2019年4月～2029年3月

はじめに



生駒市は、緑豊かな生駒山をはじめ、里山や農地、市内に源流をもつ竜田川や富雄川の水辺など、豊かな自然に恵まれた居住環境を持つ住宅都市として発展してまいりました。このような恵まれた環境を未来につなぐため、私たちはこれまで、2009年に策定した第2次生駒市環境基本計画のもと、市民・事業者・行政のパートナーシップにより、豊かな自然と人が共生するまちづくりを進めてきました。

しかし、一方では、近年、地球温暖化に起因すると思われる様々な環境問題が顕著となり、大雨や台風が多発するなど、私たちの生活にも影響が及んでいます。

また、私たちが享受している快適で便利な生活は、資源の大量消費・廃棄、温室効果ガスの排出など、大きな問題も生み出しています。

このように、環境のあり方は、経済・社会のあり方とも密接に関係していることから、第3次生駒市環境基本計画は、環境・経済・社会を統合的に捉え、本市の最大の強みである、豊かな自然と市民力を活かして持続可能なまちづくりを多様な主体と共に進めていくため、策定いたしました。

本計画の策定にあたり、慎重なご審議を経て計画案をとりまとめていただきました環境審議会委員のみなさま、熱心なご検討をいただきましたワークショップ参加者のみなさま、ヒアリング・アンケート等に貴重なご意見・ご提案を賜りましたみなさまに心よりお礼を申し上げます。

本計画を新たな出発点に、人と自然のつながりを強め、自然資源を活かした経済発展を促しながら、住宅都市としての魅力を高め、多くの人がいつまでも住み続けたいと思うまちとなることで、環境モデル都市にふさわしい持続可能な未来を築いてまいりますので、今後もみなさまのご協力・ご支援をよろしくお願い申し上げます。

生駒市長 小紫 雅史

< 目 次 >

第1章 計画策定の考え方	1
1 計画策定の趣旨	3
2 計画策定の背景	4
3 計画の基本的事項	6
第2章 本市の環境の現状と課題	9
1 統計から見る現状・課題	11
2 市民アンケートから見る現状・課題	19
3 ワークショップ・ヒアリングから見る現状・課題	22
4 第2次生駒市環境基本計画の総括	24
第3章 望ましい環境の創造に向けて	37
1 本市が目指す環境の将来像	39
2 望ましい環境像を達成するための4つの目標	40
3 代表指標と目標値	42
第4章 具体的な施策	45
1 施策体系	47
2 具体的な取組	48
目標1 自然環境	48
目標2 生活環境	51
目標3 地球環境	54
目標4 コミュニティ	58
第5章 リーディングプロジェクト	61
1 リーディングプロジェクトの考え方	63
2 リーディングプロジェクト	64
第6章 計画の推進	73
1 計画の推進体制	75
2 計画の進行管理	76
資料編	77